

ゴーヘッドズ 速報

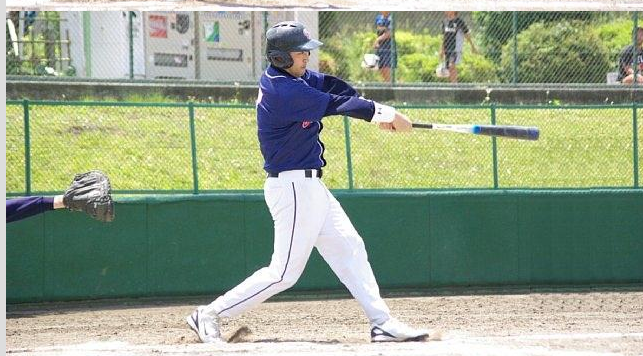
Goaheads

第8号 平成25年5月18日

好調智4安打で勝利に貢献!

林完投で今期3勝目!

	1	2	3	4	5	6	7	R
G	0	0	0	1	0	0		1
G	4	3	0	6	0	×		13



5/18(土) 今期のKSC2戦目、Griffins戦を笛田公園に出向き戦った。結果は大勝を収めたが、その要因は、投手の好投と失策ゼロが大きく影響している。相手失策7に対して我がチームはゼロ、被安打は2で、たまたま連打になり、失点に繋がったが、それ以外は、三塁を踏まない好投であった。そんな今日のゲームを振り返ると、先頭哲也が安打で出塁、二番智が犠打を決めたかと思ったら、これが、内野安打になり、無死一・二塁となる。その後三番は倒れ一死となったが、四番は四球を選択し一死満塁、だが、後続は凡打で二死満塁、ここで、久々の浅沼が二球目を左前に運び二点タイムリー、続く深沢の打球はショート正面、これを野手が一塁に悪送球、この間に二点を追加、さらにいけいけとなったが、後続は倒れ、この回は4点止まりとなったが、初回からリードする展開となった。二回にも、先頭の哲也が綺麗に右前に運び出塁したかと思ったら瞬間、野手がバウンドの目測を誤り、これで一挙哲也が生還、二番智がレフトオーバーの2ベースを放つ、続く打者の打球は三ゴロだが、これが失策を誘い、一死一・三塁、ここで、四番祐太郎がセンターオーバーで智を迎え入れ六点目を挙げ、今日のゲームをほぼ手中に収めた。四回にも、三本の安打と4個の失策により、大量6点を挙げ、今日のゲームを勝利した。

やはり、投手は四球を出さず、ゲームを作る。また、一人で行わない。打者は出塁を心がけ、場面によって、打席で考えバッティング出来た事が、今日の勝利の要因であろう。

最後に、初回の攻撃でハプニングがあった。インコース高めのボールをスイングした光希が自打球を目に当てる、という事が起きた。大事に至らずにならなかった事は、本人、チームにとって、非常にプラスである。